

令和8年度「メディカルトランスフォーメーション研究センター・  
若手共同研究プロジェクト」募集要項

I. 助成の趣旨

メディカルトランスフォーメーション研究センター(以下、CMX)のミッションである若手研究者の共同研究及び国際共同研究の推進を図るため、CMXの将来を担う発展的共同研究を助成する。

II. 助成の対象

1. 助成対象となる研究

A:CMX内の若手研究者間またはCMX内の若手研究者と本研究科内(CMX以外)の若手研究者間の共同研究で、次のいずれかの機器を活用した共同研究:

(1)Xenium、(2)Mantra2、(3)(クライオ)電子顕微鏡、(4)共焦点レーザー顕微鏡  
※上記機器活用についてはそれぞれ事前に堀江教授、児玉助教、仁田教授、菊田教授とのコンサルテーションを経て、実現可能な計画を策定すること。ただし、(4)については必須ではない。なお、コンサルテーションについては応募期限2週間前まで(令和8年6月22日)を目途に当該教員へ連絡することとする。

(1)Xenium: 堀江 真史 教授(分子病理学分野)  
e-mail: mhorie@med.kobe-u.ac.jp

(2)Mantra2: 児玉 貴之 助教(分子病理学分野)  
e-mail: takodama@med.kobe-u.ac.jp

(3)(クライオ)電子顕微鏡: 仁田 亮 教授(生体構造解剖学分野)  
e-mail: ryonitta@med.kobe-u.ac.jp

(4)共焦点レーザー顕微鏡: 菊田 順一 教授(免疫学分野)  
e-mail: jkikuta@med.kobe-u.ac.jp

※CMX内の若手研究者間の共同研究については、異なる領域(例えば“難治性がん領域”と“創薬・医療機器領域”)の分野間の共同研究が望まれる。なお、同一分野からの申請は複数件あってもよいが、審査段階で調整する場合もある。(ここで述べる分野は、本研究科内の教育研究分野に相当する)。

B: CMX内の若手研究者と本学他部局の若手研究者との共同研究

C: CMX内の若手研究者と海外研究機関所属の若手研究者との国際共同研究

2. 応募資格(若手研究者の定義)

44歳以下(6年制大学出身者の場合は46歳以下)または学位取得後10年以下の若手研究者(大学院生は除く)。なお、研究代表者または共同研究者のいずれかは40歳未満が望ましい。年齢は申請期限時点でのものとする。

3. 助成対象となる費用

当該共同研究に必要な経費(原則、設備備品費は除く)。直接経費のみとし、間接経費は含まないこととする。

### Ⅲ. 助成の内容

#### 1. 助成金

A：年間予算 150～300 万円（75～150 万円/1 研究者）

※研究代表者/共同研究者で均等配分

B：年間予算 75～300 万円(CMX 内の若手研究者のみに配分)

C：年間予算 75～300 万円(CMX 内の若手研究者のみに配分)

(A)～(C)で3～4件程度。予算の適正な使用については、代表者・共同研究者は等しく責任を負うものとする。

#### 2. 助成期間

令和8年度中に使用(8月下旬から使用可能の予定)。なお、次年度第1四半期頃に書面、CMX主催のワークショップ、会議等において研究進捗状況について代表者(または共同研究者)に報告して頂く予定である。

### Ⅳ. 申請方法

#### 1. 申請書と提出方法

添付の書式を使用し、2名の若手研究者が共同で提案すること。申請に際しては、一方が「代表者」、他方が「共同研究者」となり、代表者が申請書を以下「3.」の方法により提出すること。なお、CMX内の若手研究者と本研究科内(CMX以外)または他部局や海外研究機関の若手研究者による提案の場合は、CMX内の若手研究者が「代表者」となること。

#### 2. 継続課題について

前年度採択された研究課題の継続・発展課題として、同一の共同研究組織で申請する場合は、昨年度3月中旬に提出した「研究進捗報告書」を併せて提出すること。

#### 3. 申請先と申請方法

以下の申請先に電子メールにて、以下の件名を明記し、申請書を送付すること。

- ・申請先(提出先)：[k9shien@med.kobe-u.ac.jp](mailto:k9shien@med.kobe-u.ac.jp) (研究支援課 /天羽宛)
- ・件名：令和8年度CMX若手共同研究プロジェクトの申請について

#### 4. 申請期限

令和8年7月6日(月)正午